いいかも通信 2017年

地域の力を高める（目黒区の自治）……▶日本の発展
女性と高齢者の活躍の場を増やす……▶日本の活力
議会のチェック機能を高める……▶行政の効率化

目黒区議会議員5期・元目黒区議会副議長

無所属 かもしだリエ

都知事選挙では小池百合子氏を応援しました。

都知事選前夜の「小池百合子さんを応援する超党派有志の会」

昨夏の都知事選に最初に手を挙げた小池百合子氏は自民公明で200万票、小池氏は200万票、当初の票読みは自民党推薦が受けられず、当初の票読みは自民公明で200万票、小池氏は民進党の野党共闘で200万票、小池氏は当選できないだろう、でした。

私は無所属の立場で「小池百合子さんを応援する超党派有志の会」に参加し、街頭でのビラ配りや公選ハガキのお手伝いをしました。また、この「超党派の会」が選挙ポスター貼りや公選ハガキ5万枚を用意し、都知事選を下支えしました。

選挙では「百合子グリーン応援団」が日ごとに増える一方で、石原元知事の「年増女の厚化粧」発言で女性票が一気に小池さんに流れました。また、鳥越候補が出馬表明した当初は一番人気でしたが、都政への不勉強とマイクを握るたびに支持率が低下する等、敵失と小池氏のメディアへの発信力で政党に守られた男性候補二人を尻目に小池百合子氏が圧勝し、初の女性東京都知事が誕生しました。

舛添前都知事は自民公明の傀儡政権でした。もし、小池さんが知事にならなければ、傀儡政権が続いていたかもしれないと考えますと、候補者が切磋琢磨する民主的選挙が必要かを多くの有権者は学んだのではないでしょうか。

昨年8月初旬に「超党派の会」主催の「小池知事報告会」に100名近い地方議員や政治関係者が参加し「小池新党の布石か」との報道がありました。

この「超党派の会」の勉強会構想が、小池百合子政経塾「希望の塾」につながりました。

百合子グリーンでビラ配り@新宿駅前

小池百合子政経塾「希望の塾」に入塾しました。

都事選は都民のみならず、多くの人々が注目し、「希望の塾」のに4，827人が応募し、書類選考で2，902人が入塾。更に入塾希望が多く追加募集を行いました。

塾生の構成は男性59%、女性41%。18歳から82歳。ハワイから駆け付けた塾生、会場の託児サービスを利用しながら講義を受ける等、地方議員や公務員、子育てママ、会社員等、幅広い層の学びの場となりました。

講義は全6回で800程度の講義課題レポートを毎回提出しますが、講義に出席できない場合はインターネットで視聴します。

塾生の中から都議会議員選挙候補者を選ぶ他に、自民党や民進党を離党し「都民ファーストの会」から出馬する候補はこれからも増えるかもしれません。また公明党は「都民ファーストの会」と都議選の候補者を相互推薦する選挙協力に合意しました。

7月2日投開票の都議選で小池都知事の東京大改革を進める議員が過半数に達するか注目です。

鴨志田リエ プロフィール

目黒区 上目黒生まれ
目黒区立東山小学校・東山中学校卒
慶応女子高校・慶応大学文学部卒

◆大学時代、美容師国家免許取得
◆第9代日本さくらの女王
◆ネイル&まつげパーマサロン「フレンチライン」主宰
◆シカゴ日米協会、ワシントン・スミソニアン、ニューヨーク日米婦人会にて日本美術の講演会を企画・運営
◆海外ウエディングの企画・営業

目黒区議会議員5期

◆区議会副議長、目黒区監査委員4年を歴任
◆文教・子ども委員長、都市環境委員長、決算委員長等を歴任

所属団体

◆目黒三田会副会長
◆目黒法人会会員
◆目黒青色申告会会員
◆目黒区更生保護女性会会員
◆不動産三田会研修部会長

東京都日中友好議員代表団は北京市と上海市を訪問。レセプションで鴨志田は着物に着替え、日本をアピールしました。中日友好協会に二十数年務め日本に造詣の深いお二人と

中国日本友好協会（北京市）の招聘で東京都訪中団を都議と区議24名で結成し、その結団式を中国大使館で開催しました。汪大使夫人と播二等書記官と

関東圏、関西、中部で構成する「オール不動産三田会（慶應卒の会）」で、「国境なき医師団」の日本代表としてノーベル平和賞を受賞し、現在は「国境なき子どもたち」の会長、寺田朗子氏に講演頂きました。

小池知事選を応援した超党派の地方議員の勉強会で小池新知事より「ネットワークを築きながら前に進みましょう！」都内の女性地方議員と

第14回鴨志田リエ「いいかも会」@目黒雅叙園　大学同期の松沢しげふみ参議院議員、青木英二目黒区長、上田令子都議会議員、細川眞紀子ウーマンイノベーション協会代表

東京目黒ライオンズクラブで講演頂いた「国境なき子どもたち」の寺田朗子会長とクラブメンバーの山東昭子参議院議員と

初の目黒シティランは目黒名誉区民の王貞治氏がスターターを務め、1,000人のボランティアに支えられて、一般10キロに3,000人、2.5キロ（車椅子・小中学生・親子ペア）に850人が参加しました。

使用済み小型家電は都市鉱山と言われ、目黒区内10か所の黄色いボックスで回収しています。使用済み小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。

生活・法律　無料相談

様々な面から総合的にサポートするために、弁護士・会計士・税理士などの問題解決に特化したエキスパートと共に【いいかもサポート】を立ち上げました。
29年4月7日より「生活・法律」「女性の悩み」無料相談をスタート致します。

鴨志田リエ公式ホームページの『お問合せ』をご利用下さい。
「生活・法律相談」「目黒区政・都政のご意見」をお受けしています。

【電話問合せ】金曜日～日曜日 午後2時～午後5時
鴨志田リエ事務所 いいかもサポート　TEL 03-3710-5228

母の急逝、父の介護

6年前、母が買い物先で急逝。悲しみに暮れる間もなく、葬儀や相続の手続き、貯金通帳や書類等を探すのも大変でした。

父が介護状態になり、医療と介護の現場を奔走する中、『家族信託』をしていたならば各種手続きが簡易なことを知りました。

超高齢化社会の到来、高齢者の単身世帯が急増し、介護や相続、住まい、事業承継等の相談が多く寄せられます。

鴨志田リエ事務所
〒153-0051 目黒区上目黒3-20-6.A　Tel. 03-3715-7313　Fax. 03-3713-8187
E-mail. rie@r-kamoshida.net
ameba　twitter　facebook　鴨志田リエ　検索

このビラは政治団体MEGUの会の広報用印刷物です。

東京都政と東京23区は政策と財源で密接

鴨志田のコメント

東京23区の固定資産税と法人地方税を合わせた2兆円を東京都が徴収した後、その2兆円を23区55％、東京都45％で分配しますが、二重行政の部分があり、23区が要望する財源と権限を移す分権交渉は、この10年間進んでいません。都知事が変わり進展することを望んでいます。

東京都の平成29年度予算案は
一般会計　6兆9，540億円（5年ぶりのマイナス）

無駄は徹底して排除し、総額ではマイナスだが、必要な施策には思い切って予算配分したメリハリをつけた予算。

目黒区の平成29年度予算案は
一般会計　926億円（前年比4億円マイナス）

区民税は6億円のプラスでしたが、タバコ税4億円マイナス、株式譲渡税や交付金がマイナスになりました。

鴨志田のコメント

歴代都知事は23区区長会の要望を副知事対応にし区長達に会うことはありませんでしたが、小池都知事は「区長の皆さまの協力なくして都政は進まない。共に手を携えて取り組んでいきたい」と都知事との面談が久しぶりに実現しました。

消防署・消防団は都の予算です。

目黒区と都民に直結する都の予算案

新規　地域家電店に白熱電球2個を持参するとLED電球1個と交換（規模100万個）
拡充　区市町村無電柱化補助
拡充　無電柱化の技術検討
拡充　建築物の耐震化の促進
新規　町会・自治会の支援
新規　町会・自治会へ防災コンサルタント派遣
新規　区立公園の防犯カメラ整備補助
新規　女性視点の防災ブック作成
拡充　保育士キャリアアップ補助の拡充
拡充　私立幼稚園一時預かり事業補助
新規　保育園へ貸した土地の固定資産税を減免
新規　都立高の給付型奨学金の創設
拡充　公共施設等のトイレの洋式化
新規　中小企業へのIOT化を支援

鴨志田のコメント

どの自治体も行財政改革を毎年行っていますが、都庁は2006年度を最後に行政改革プランの策定をしていません。財政が豊かな都庁ゆえとも取れますが、放漫経営だったのでは、都議会のチェック機能は果たせていたのかと疑問を抱きます。

平成28年3月　予算委員会

『目黒区女性管理職比率20％目標は達成可能か。』
【区長】現在13％を5年間で20％はハードルが高いが努力する。

『職員の事務処理の誤りが改選されていない。モチベーション向上が必要だ。』
【区長】お詫びを申し上げると共に、改めてしっかり対応する。

『東山の発達障害者支援拠点整備に理解を得る説明を。』
【区長】再度検証し丁寧な説明で次回に臨む。

『寄付サイトと情報発信を充実せよ。』
※ようやく29年4月より区ホームページのトップ画面を刷新します。

平成28年6月　一般質問

首都直下型地震に備えよ

『熊本地震では救援物資がありながら避難所に届かなかった等を教訓にせよ。』
【区長】集積所の代替候補地の検討、民間事業者との協力関係構築による緊急輸送体制の強化等を調査研究する。

鴨志田のコメント

どの自治体も行財政改革を毎年行っていますが、都庁は2006年度を最後に行政改革プランの策定をしていません。財政が豊かな都庁ゆえとも取れますが、放漫経営だったのでは、都議会のチェック機能は果たせていたのかと疑問を抱きます。

『災害時に備え区職員の目黒区居住率を高めよ。』
【区長】緊急対応に要する職員数は確保している。今後支障をきたす場合には対応を検討する。

世界に通用する英語を使用せよ

『東京都も目黒区も行政用語英訳で、障害者や人権に配慮のない用語を使い、外国人に意味の通じない用語も散見する。』
【区長】行政用語英訳集及び公式ホームページを見直し、より的確な翻訳となるよう努める。

目黒区議会の熊本地震の募金活動に87万円の真心をお預かりしました。また、区議会議員は一人5千円の寄付を致しました。

平成28年9月　決算委員会

『財政は改善しピンチをチャンスに変えたが、JR跡地売却のような臨時収入は今後見込まれない。』
【区長】経常収支比率は依然と23区平均以下にあり、今後も財政健全に努める。

鴨志田のコメント

目黒区は財政危機を乗り越え、借金791億円⬇201億円、貯金131億円⬇302億円と24年ぶりに貯金が借金を上回りました。JR跡地売却42億円と景気回復なくして貯金の積み増しはなく、将来に備えた財政運営が必要です。

『昨夏の都知事選で増田寛也候補を推薦した理由と小池新知事に何を期待するか。』
【区長】行政経験豊富な増田氏に23区長会の有志と共に立候補要請した。区長会で毎年要望を出しているが知事でなく副知事対応である。小池知事の姿勢に期待したい。

『豊洲の盛り土問題は行政が長きにわたり虚偽報告を行っていた。地方公務員法に抵触するか。』
【区長】知事が判断することが大原則である。

平成28年11月　一般質問

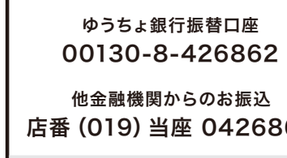
『小池都政と連携を強めよ。』
【区長】区民に最も近い行政を担う特別区にさらなる理解を求め、都区共通の課題解決に向け、共に力を合わせて取り組んで行きたい。

『庁舎に婚姻届けや出生届の際の記念撮影スポットを設置せよ。』
【区長】写真撮影が可能な環境整備を早期に対応する。

『思い出に目黒区オリジナル婚姻届けを作成せよ。』
【区長】本区の魅力向上と区民の満足度を高める施策として研究課題の一つと考える。

『庁舎に気軽に茶道を楽しむ立礼席と月釜の日を設けよ。』
【区長】庁舎の活用策として慎重に検討する。

『目黒のサクラ基金に目黒川の桜を指定できる寄付制度を設けよ。』
【区長】庁指定寄付金で対応する。


目黒区内には2,500本の桜があり、寿命は60年ほどと言われ、目黒川の桜800本の多くは寿命を迎えています。

ローカルマニフェスト・サミットで築地市場を視察しました。

目黒区の待機児童解消に向けた取り組み

目黒区の人口は、この5年間で3・5％増の27万7千人。就学前人口は20％の増と、全体の増加率を大きく上回り、保育園を増やしていますが、需要に追いついていない状況です。29年度は300人近い定員拡大し、30年度は六中跡地、四中跡地、中町一丁目国有地等に保育所整備し2年間で700人を確保する計画です。

地価の高い目黒区は保育園用の民間物件が少なく目黒区総合庁舎の敷地に認可保育園を新設しました。

鴨志田のコメント

空き家（戸建て）の実態調査を行いアンケートした結果、目黒区に活用して欲しいオーナーはゼロでした。

鴨志田リエの活動をご支援ください。

【後援会費お振込先】
鴨志田リエ後援会
一口 1,000円より

ゆうちょ銀行振替口座
00130-8-426862

他金融機関からのお振込
店番（019）当座 0426862

後援会費のご協力は任意です。
強制ではありません。